

エコタウンだより

発行

令和 元年 9月1日

押部谷東ふれあいのまちづくり協議会

環境部会

環境施設見学会 を開催します

ビオトープ（生物生息空間）とはギリシャ語の“命”から生物が住みやすいように環境を改革することを意味しています。そのビオトープを観察することで自然環境保護等の意識を高めることができます。

さらにビール製造工程におけるリサイクルや省エネルギーの取り組みを学びます。

記

日 時 令和 元年 9月 21日（土）

午前8時10分集合 8時15分出発（時間厳守）

集合場所 秋葉台集会所

見学先 キリンビアパーク（神戸市北区赤松台2-1-1）

めんたいパーク（神戸市北区赤松台1-7-1）

募集人数 **30名（先着順）**

申込受付 令和 元年 9月10日（火）～

申込先 押部谷東地域福祉センター（秋葉台西公園内）

※ご参加希望の方は押部谷東地域福祉センター内に
参加申込書がありますので各自ご記入ください。



ご参加お待ちしております



※ 木津小学校「愛校作業」に参加 ※



8月25日（日）晴天に恵まれ、朝7時45分、PTA役員の作業場所分担等の説明後、小学校校庭と学校周辺の清掃作業が実施されました。多くの小学生が親御さんと一緒に作業道具を持ちながら元気いっぱい参加。先生方、地域の方、施設開放の関係者が通学路の雑草排除などの作業をしました。終了時には校舎や校庭、体育館付近、通学路周辺がすっきりしました。



※ クリーン作戦の用具を配布 ※

押部谷東ふれあいのまちづくり協議会では各地域で実施されますクリーン作戦を支援するため清掃活動に必要な用具を各自治会に配布させていただきます。

地域での清掃活動の時に活用してください。

＜配布数量＞（全体）

- ・軍手 120 ダース
- ・ごみ袋（50枚入り）100袋
- ・草刈り用チップソー 28枚



----- (困り事になっています。ご存じですか?!) -----

神戸市では神戸の自然のめぐみを守り、育てる自然共生都市 (いろいろな生き物がバランスを保ち共存) をめざしています。そのためには希少な野生動植物の保全に心掛けていくことは勿論ですが、豊かな自然を脅かす、「特定外来生物」の侵入を防ぎ、栽培や持ち帰りを禁止しています。

5月～7月頃にかけて、写真のような花を道端や道路、河原等で見かけたことがあると思います。鮮やかな黄色の花をつけるこの花が「オオキンケイギク」です。 日本の生態系に重大な影響をおよぼすおそれがある植物なので、きれいな花だからといって持ち帰ってご自宅の庭や花壇に植えることは絶対にしないでください。ルールを守り、次の世代へ豊かな自然をつなぎましょう!!



[オオキンケイギク]



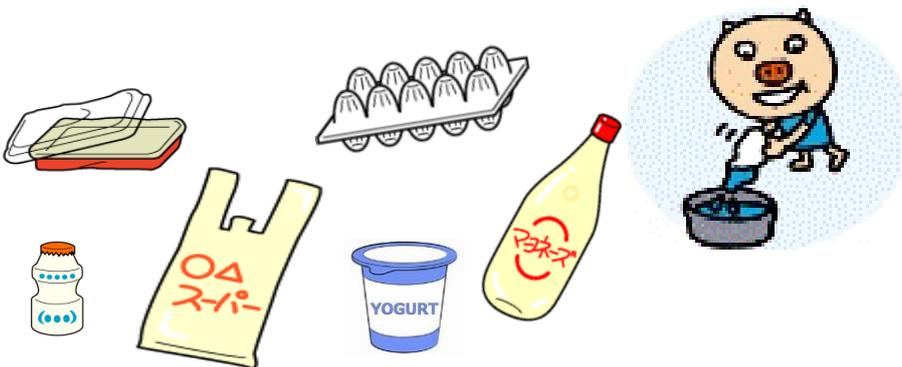
----- 自然環境を保全するために、いま私たちができること!! -----

美しい自然に恵まれた神戸のまち。その環境を守っていく上で重要なのはごみの問題です。特に資源になる「容器・包装プラスチック」を分別して出していただいておりますが、袋や容器に中身が残っているものが混ざっていて、リサイクルが不可能なものが多く発生しています。折角、リサイクルし、資源として生まれ変わるはずの容器や包装プラスチックが、リサイクル出来ずにごみとして処理されてしまいます。容器等を水で軽く洗っても中身の汚れが取れないものは「燃えるごみ」で出してください。 燃えるごみに出すことによって、熱エネルギーとしての役割を果たすことができます。

「混ぜればごみ、分ければ資源」のスローガン通りに有効に「容器包装プラスチック」製品をリサイクルするためには、分別をしっかりとすることが大切です。

関連したことで 今、世界的に問題になっているマイクロプラスチック(プラスチック製品のポイ捨て等が雨などで川から海に流れ、侵食され微細化したもの)の海洋汚染で、海中のマイクロプラスチックを誤飲した魚を人間が食べることで人体への影響も懸念されています。

正しい分別、排出することが重要です!



このマークが目印です。
汚れていなければ、すべて
リサイクルに回せます。